

# Sports Aikawa

## 創立50周年記念事業を開催

1975年に発足した当協会は、創立50周年を迎えました。これを記念し、昨年11月16日(日)、町文化会館ホールにて式典と、マラソン界伝説のランナー・瀬古利彦さん((株)ディー・エヌ・エー フェロー/DeNAランナーズアカデミー育成アドバイザー)をお招きした講演会「心で走る ～マラソンリーダーからの提言」を開催しました。当日は480名の来場があり、50周年を盛大に祝うことができました。

### 瀬古利彦さん登場!!



講演会の  
レポートを  
4面に掲載

### 功労者に感謝状を贈呈



齋藤増雄  
元会長

榎本照夫  
前会長

甘利龍二  
前理事長

## 【スポーツセミナー】デフサッカー体験 / 体操教室

強化育成委員会では、昨年9月14日(日)、10月13日(月・祝)にスポーツセミナー「デフサッカー体験交流会」、「オリンピック・田中和仁先生の体操教室」を、第1号公園多目的広場、同体育館で開催しました。

### デフサッカー体験交流会



セミナーの  
レポートを  
4面に掲載

### オリンピック・田中和仁先生の体操教室



愛川町スポーツ協会会長  
古座野 君夫

昨年の当協会創立50周年記念式典・講演会開催の折には、多くの皆様に参加をいただき、無事終了できましたこと、あらためまして厚くお礼申し上げます。

町でも「ええ町やなあ 愛川70周年」のキャッチフレーズのもと、趣向に富んだ町政70周年記念事業が開催され、節目の年を共に祝うことができ、格別な年となりました。

さて、先般終了したミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックでは、若い世代の日本代表選手が多数活躍され、過去最多のメダル獲得数となりました。皆様の間でも、ウインタースポーツへの関心が高まってきているものと思います。当協会に加盟するスキー協会では、毎年、友好都市長野県立科町でスキー教室を開催しており、「始めるのは難しい…」と、お考えの方も、実際に体験してみると、視野が広がったり、新たな魅力の発見につながるかもしれません。

当協会では、各種のスポーツが多くの方に親しまれ、町における更なるスポーツ振興の実現を目指しまして、今後も町と協力しながら、会員一同、努力して参る所存であります。

# 愛川町スポーツ協会

## Tennis Association



## テニス協会

- 私達は年間を通して下記の事業を開催しています。
- ・2月 親善交流会 ・4月 春季大会
  - ・5月 春期テニス教室※小学3年～自由参加(3回)
  - ・6月 愛川町総合体育大会 硬式テニス大会
  - ・8月 友好都市立科町交流事業 テニス協会交流会
  - ・9月 秋季大会 ・10月 チーム対抗戦

近年、協会加盟団体の退会や大会参加者の減少が続く、この先細りの状況を打破するため、3年前にホームページの全面見直しを行いました。その時より、テニス教室を含め大会は、全てオープン戦となっています。

協会HP



大会開催を広くアピールすることにより、参加者はかなり増加してきました。生涯スポーツの一つで、高齢化社会の中でいつまでも続けられ、楽しめるのがテニスです。興味をお持ちの方は、協会ホームページにアクセスをお願いします。



↑ 2025友好都市立科町交流事業 テニス協会交流会

## Softball Association



## ソフトボール協会

ソフトボールの競技人口減少の中、40歳以上の壮年を中心に15チームで総当たりのリーグ戦、町総合体育大会、実年大会、シニア大会等、年間約90試合を消化しています。

昨年は、各チーム有志により結成した「愛甲ソフトボールクラブ」が、原則60歳以上が対象の全国大会「ねんりんピック岐阜2025」に神奈川県代表として出場。年齢を重ねて熟練した動きを見せる全国のソフトボール愛好家たちと、無理は禁物と分かりつつも、楽しく、真剣に交流試合を満喫しています。

協会HP



今後も目指せ!!全国大会!!



## 会員&加盟スポーツ団体を大募集！スポーツ協会・スポーツ少年団

スポーツに興味がある方やスポーツ協会・スポーツ少年団の各加盟団体に入りたい方、加盟したい団体は、スポーツ協会事務局までお問い合わせください。

住所:〒243-0392 愛川町角田251-1  
愛川町教育委員会 スポーツ・文化振興課内  
TEL:046-285-6958(直通)  
メール:spobun@town.aikawa.kanagawa.jp

愛川町ホームページには、各団体のホームページ・SNSなどのリンクも掲載▶▶



事務局のSNSでも情報発信中!!フォローお願いします▶▶



Instagram



X



FaceBook

### 愛川町スポーツ協会加盟種目協会一覧

陸上競技協会/野球協会/バレーボール協会/剣道協会/卓球協会/ソフトテニス協会/レクリエーション協会  
バドミントン協会/テニス協会/バスケットボール協会/ソフトボール協会/サッカー協会/水泳協会  
スキー協会/ゴルフ協会/ゲートボール協会/パタンク協会/ターゲット・バードゴルフ協会  
ソフトバレーボール連盟/柔道協会/グラウンド・ゴルフ協会

### 愛川町スポーツ少年団加盟団体一覧

半原剣道愛好会/愛川剣道教室/ホワイトイーグルス/レッドベアーズ/中津リバーズ(以上3団体少年野球)  
愛柔会(柔道)/ハリマオサッカークラブ/愛川ジュニアバドミントンクラブ



# 加盟種目協会の活動紹介

## 水泳協会

## Swimming Association



↑ R7町大会 フリーリレー・メドレーリレー優勝チーム

現在会員約20名で活動をしています。

本協会会員は、競技として取り組んできた

者だけではなく、大人になって泳ぐ楽しさ

を学んだ者まで幅広く参加しています。その中で、泳ぐ楽しさ、爽快さ、自由を感じながら活動してきています。

活動内容としては、主に町水泳大会の運営、町民対象の水泳教室の実施などです。町水泳大会は愛川東中学校で、水泳教室はレオスイミングスクールで実施しました。



## サッカー協会

## Football Association



1981年に加盟7チームにより発足しました。

「ラッキーセブンを合言葉にむやみにチーム数を増やすことを考えず、チーム相互の絆を深めていくことを基本に」と、当時の平川会長の考えの基にスタートしました。

その後、加入チームも増え、2000年には16チームとなり1・2部制でリーグ戦を行ってききましたが、コロナ禍に活動の自粛を余儀なくされ、社会人のチームも存続ができず、現在は少年を対象とした活動がメインで、小学生を対象としたサッカー教室やカワセミカップ少年サッカー大会、中学生サッカー大会などが活動の中心となっています。

そのため、早期に社会人の活動を復活させるべく、取り組みを進めています。



ハリマオSC



NPO愛川SC

## 協会表彰

多年にわたりスポーツ振興に寄与された功労者及び県大会で優秀な成績を収めた選手を定期総会で表彰しました。受賞者皆様の今後の更なるご活躍をお祈りいたします。

**永年功績** ○浜松 博…ソフトボール協会 ○萱 則行…サッカー協会 ○藤原 恒男…ゲートボール協会

**優秀成績** ○岩佐 果林(第50回神奈川県スポーツ少年団剣道交流大会兼第47回全国スポーツ少年団剣道交流大会神奈川県予選会 中学生女子の部優勝) ○菰沢 蓮叶(同大会小学生女子の部3位) ○渡部 鉄平(同大会中学生男子の部3位、第71回神奈川県剣道大会 団体戦(厚木剣道連盟メンバー)準優勝) ○佐藤 菜月 ○小林 真緒 ○佐藤 大雅 ○西下 智寿 ○渡部 倫太郎 ○渡部 健太(以上、第71回神奈川県剣道大会団体戦(厚木剣道連盟メンバー)準優勝) ○愛川剣道教室(監督:松下 耕平 選手:木村 マリク、菰沢 蓮叶、信田 慶治、飯田 星愛、酒井 遙真)(第50回神奈川県スポーツ少年団剣道交流大会兼全国スポーツ少年団剣道交流大会神奈川県予選会 団体の部 3位)…以上、剣道協



(左から)浜松さん、萱さん、藤原さん、佐藤菜月選手、小林選手、西下選手、渡部倫太郎選手、佐藤大雅選手、飯田選手、菰沢選手、松下監督、木村選手、岩佐選手、剣道協会福岡会長、信田選手、酒井選手

# プレイバック！瀬古利彦さん講演会

駅伝やマラソンに関する様々な話題(下の吹き出し参照)を、瀬古さん独自の観点でユーモアを交えつつ、舞台を左右に歩きながら、熱心に話されました。観客とのやり取りもあり、大いに盛り上がりを見せました。



マラソン日本記録が延びている理由



自身が選出された3回のオリンピック

恩師・中村監督との出会いとエピソード



WEB版レポート



宗兄弟とのエピソードとライバルの存在の重要性

## 質問コーナー/指導者として大切なことは？



A. 自分が持っている時間をいかに選手のために使うかです。自分の時間をなるべく選手のために使う。そうすれば選手は強くなります。

## 講演会の感想 (観客アンケートから)

- ・瀬古さん自身の経験に基づくお話がとても楽しかった。自分も瀬古さんのような選手になりたい。
- ・マラソンの専門的な話も、笑いを交えながら分かりやすく説明され、ご自身の経験、中村監督や宗兄弟とのエピソードもとても面白かった。
- ・指導者にまつわる話を聞き、自分がお世話になっている指導者の先生方も、同じような気持ちで指導されているのかと感じた。

## 読者プレゼント 応募はコチラ▶



瀬古さんのサイン色紙を3名にプレゼント!! 次のクイズの正解を当て、4月14日(火)までに二次元コードを読み取り、専用フォームからご応募ください。

クイズ 講演タイトル「          ～マラソンリーダーからの提言」の、          に入るのはどれ？

- A. 世界で走る
- B. 心で走る
- C. みんなで走る
- D. 箱根で走る

# スポーツセミナー開催レポート 10/13 オリンピアン・田中和仁先生の体操教室

## 9/14デフサッカー体験交流会



手話のレクチャー



声出し禁止のミニゲーム



WEB版レポート



後転の練習



メダルに触れる体験



WEB版レポート

昨年11月に日本で初めて開催された聴覚障がい者のための国際スポーツ大会「東京2025デフリンピック」の気運醸成を図るため、元日本代表・吉野勇樹選手を迎え、「デフサッカー」を体験する交流会を開きました。

「声だし禁止」のルールに、初めは戸惑う参加者も見られましたが、吉野選手から教わったアイコンタクトや簡単な手話を使って、楽しみながら、デフサッカーやデフスポーツへの理解を深めることができました。

ロンドンオリンピック銀メダリストの田中和仁先生を迎え、幼児～小学生を対象とした体操教室を開きました。

参加者は、柔軟体操をゲーム感覚で楽しみ、マット運動では、田中先生から前転や後転の上手な回り方を教わった後、回った後に大切な「ポーズ」の練習にチャレンジしました。また、田中先生がリクエストに応じて「バク転」や「バク宙」を披露すると、参加者や保護者からは「すごい!」と大会さながらの大歓声が起こりました。

教室終了後には、田中先生のロンドン大会での銀メダルに触れる、貴重な体験もできました。

**編集後記** 本号をお読みいただきありがとうございました。誌面で紹介しましたとおり、去年は創立50周年記念事業を実施し、当委員会も9月15日にスペシャル号を発行しました。製作の中で、座談会では歴代会長から貴重なお話を、また、インタビューでは、田中幹也選手・牧野謙心選手から、スポーツに励む愛川町の子どもたちへ力強いエールをいただくなど、私たちにとりましても、心に残る活動となりました。

スペシャル号はWEB版もございますので、この機会にお読みいただけると幸いです。啓発宣伝委員会委員長 山内 寛一



特別号 WEB版

編集/発行 ◆愛川町スポーツ協会啓発宣伝委員会 発行責任者◆愛川町スポーツ協会会長  
協会事務局 ◆愛川町角田251-1 愛川町教育委員会 スポーツ・文化振興課内 電話◆046-285-6958  
メール◆spobun@town.aikawa.kanagawa.jp FAX◆046-286-4588 (平日8:30~17:15)  
SNS◆@spobun\_ka(X, Instagram, Facebook) 発行日◆2026/3/15 発行部数◆9,300部

